

常陸大宮市 議会広報



第57号

平成31年2月12日
発行 常陸大宮市議会

主な内容

- 第4回定例会 — P2~P3
- 議決一覧 — P4
- 常任委員会審査pickup — P6~P7
- 一般質問 — P8~P16
- 行政視察 — P17~P18
- まちかどから — P20

市空家等対策の条例制定

制定

議案第88号

常陸大宮市空家等対策の
推進に関する条例

市民の安全・安心
生活環境の確保

適切な管理が行われていない空き家等により、安全性の低下・公衆衛生の悪化・景観の阻害など多岐にわたる問題が生じ、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしています。空き家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施していくうえで、市民の生命、身体または財産を保護することにより、良好な生活環境の保全を図るとともに、空き家等の利活用を促進し、地域の活性化に資することを目的として条例を制定するものです。

施行期日 平成31年4月1日
(一部の規定は、平成31年1月1日施行)

第4回 定例会

会 期
12月6日から
19日まで

条例制定
2件

条例改正
4件

条例廃止
1件

指定管理者
1件

補正予算
10件

人事案件
1件

議員提出議案
1件

すべて原案
どおり可決

国

空家等対策の推進に関する特別措置法

空家等に関する施策を総合的かつ計画的に実行するための基本的な指針

適合

常陸大宮市

常陸大宮市空家等対策計画

整合

関連計画

- ・常陸大宮市総合計画
- ・常陸大宮市都市計画マスタープラン
- ・常陸大宮市創生総合戦略
- ・常陸大宮市住生活基本計画
- ・常陸大宮駅周辺整備基本計画

【常陸大宮市空家等実態調査結果／平成30年3月時点】

単位：戸

	大宮地域	山方地域	美和地域	緒川地域	御前山地域	市全体
住宅戸数	—	—	—	—	—	17,970
空家等戸数	394	359	174	221	127	1,275
利活用可能空家等	113	86	51	62	49	361
適正管理空家等	56	29	28	48	19	180
管理不全空家等	225	244	95	111	59	734
要調査空家等	74	59	43	26	11	213

※『常陸大宮市空家等実態調査』では、商業施設（空き店舗）を除いた空家等を対象としています。
出典：住宅戸数は、住宅・土地統計調査（平成25年）

制定

議案第89号

下水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例

2事業地公企業法の規定適用

地方公営企業法の規定により、公共下水道事業及び農業集落排水事業に同法の規定の全部を適用するに当たり、市上水道事業の設置等に関する条例ほか11条例の一部を改正するものです。

施行期日 平成31年4月1日

改正

議案第90号

常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の基準の一部改正に伴い、本市の基準を定める条例の一部を改正するものです。
この条例は公布の日から施行します。

改正

議案第91号

常陸大宮市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法施行規則の一部改正に伴い、本市の基準を定める条例の一部を改正するものです。
この条例は公布の日から施行します。

改正

議案第92号

常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

活動・成果の実績に応じた報酬制度

農地利用最適化交付金事業実施要綱に基づき交付される農地利用最適化交付金の趣旨を踏まえ、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の報酬について、農地利用の最適化に係る活動及び成果の実績に応じた報酬制度に改正するものです。

施行期日 平成31年4月1日

(1人当たり)

	人数 (人)	報酬月額 (円)		
		固定報酬	活動及び成果報酬	計
農業委員 (会長)	1	41,000	6,000	47,000
// (会長代理)	1	39,000	6,000	45,000
// (委員)	17	37,000	6,000	43,000
農地利用最適化推進委員	46	28,000	6,000	34,000

廃止

議案第93号

常陸大宮市美和農産物直売所の設置及び管理に関する条例を廃止にする条例

美和農産物直売所は、利用客の減少や樹木の老朽化等により、今後有効利用が見込めないことから用途廃止をするものです。
施行期日 平成31年1月1日

指定

議案第94号

指定管理者の指定

道の駅常陸大宮の管理を、元気な郷づくり株式会社へ指定するものです。

指定期間 平成31年4月1日から平成34年3月31日 3年間

改正

議案第101号

常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

人事院勧告に基づき国家公務員の給与の改定等が行われたことを踏まえ、当市においても国に準じた措置を講じるものです。
この条例は公布の日から施行します。(二部の規定は、平成31年4月1日から施行)

平成30年第4回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第88号	常陸大宮市空家等対策の推進に関する条例	経済建設	可決
議案第89号	下水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例	経済建設	可決
議案第90号	常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第91号	常陸大宮市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第92号	常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第93号	常陸大宮市美和農産物直売所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	経済建設	可決
議案第94号	指定管理者の指定について（道の駅 常陸大宮）	経済建設	可決
議案第95号	平成30年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第96号	平成30年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第97号	平成30年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第98号	平成30年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第99号	平成30年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第100号	教育長の任命について（中富町 茅根 正憲氏）		同意
議案第101号	常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第102号	平成30年度常陸大宮市一般会計補正予算（第4号）	予算決算	可決
議案第103号	平成30年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第104号	平成30年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	予算決算	可決
議案第105号	平成30年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第106号	平成30年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議提第5号	常陸大宮市創生に関する調査特別委員会設置に関する決議		可決

◆賛否の分かれた議案等

議案 番号	件名	議決 結果	議 員 名																
			坪 司一	高 村 功	黒 部 博英	小 原 明彦	大 瀧 愛一郎	岡 崎 欣也	三 次 弘史	坂 本 繁輝	富 山 和男	大 貫 道夫	小 森 敬太郎	吉 川 美保	武 石 寿長	高 村 和郎	淀 川 茂樹	掛 札 行雄	秋 山 信夫
議案 第89号	下水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	⊗ 一	○	○	●
議案 第100号	教育長の任命について	同意	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	一	○	○	●
陳情 第H30-2号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	一	●	●	○

○：賛成 ●：反対 ✖『—』：議長は採決に加わりません。

平成30年度補正予算

補正
予算

会 計 名	補 正 額
一般会計（第3号）	3億5802万円
国民健康保険特別会計（第2号） 事業勘定	▲557万円
公共下水道事業特別会計（第3号）	420万円
農業集落排水事業特別会計（第1号）	191万円
介護保険特別会計（第2号）	248万円
一般会計（第4号）	1708万円
国民健康保険特別会計（第3号） 事業勘定	18万円
公共下水道事業特別会計（第4号）	28万円
農業集落排水事業特別会計（第2号）	8万円
介護保険特別会計（第3号）	22万円

主 な 内 容

一般会計（第3号）

●保育補助者雇上強化事業 443万円

保育士の業務負担の軽減、補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用を補助するもの



市内の保育所

●保育所等業務効率化推進事業 225万円

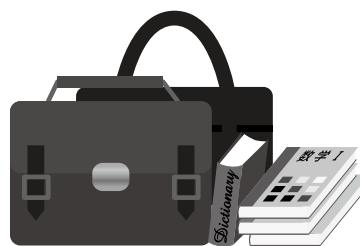
保育士の業務負担の軽減を図るため、業務のICT化を推進する保育所等に、予算の範囲内で費用を補助するもの



●要保護・準要保護生徒就学援助費

138万円

中学校就学援助費の一部である新入学学用品費を入学前の3月に支給するもの

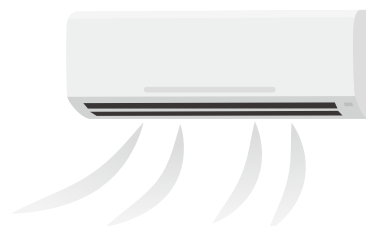


●小中学校校舎空調設備整備事業

3億2,835万円

各小中学校の普通教室及び特別支援教室に空調設備を整備するもの

- ・小学校校舎空調設備整備工事 2億4,645万円
- ・中学校校舎空調設備整備工事 8,190万円



文教福祉

◎委員長 ○副委員長

◎大瀧愛一郎 ○三次 弘史
高村 和郎 吉川 美保
高村 功 坪 司一

議案第90号

常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 今回の改正について何らかの周知を考えているのか

A 現時点では周知について検討していませんが、今後どういう周知方法が良いか検討していきます。

議案第91号

常陸大宮市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

例

Q 今回の改正に伴い看護小規模多機能型居宅介護の要件を満たしている事業所への周知、現在対象となる施設があるのか

A 現在窓口には相談はなく、対象になる施設は把握していませんが、新規参入のニーズがあれば丁寧に対応していきます。

経済建設

◎委員長 ○副委員長

◎坂本 繁輝 ○富山 和男
掛札 行雄 淀川 茂樹
岡崎 欣也

議案第88号

常陸大宮市空家等対策の推進に関する条例

Q 関係機関等との連携（第6条）でいう、関係機関とは

A 警察署や消防署、道路管理者等をいい、事件や事故での関係で協力を求めるものです。

議案第89号

下水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例

Q 公共下水道事業と農業集落排水事業では、同じ企業会計になるのに分担金や負担金の算出基礎が違うが今後改正するのか

A それぞれの算出根拠に基づいて計算されるので変更はありません。

議案第92号

常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

Q 農地利用最適化推進委員の活動実績・近隣と比べて人数や報酬は

A 一月平均3.2日の活動であり、人数は近隣と比べると少し多い状況です。また、市内の農地9万筆の全筆調査をするためこの人数としましたが、3年後は人数を減らす方向です。

議案第94号

指定管理者の指定について

Q 指定期間について3年とした理由は

A 道の駅常陸大宮は、オープン後間もないこともあり、収益状況を検証していくため3年としました。



道の駅 常陸大宮

議案第95号 平成30年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）

Q 小中学校空調設備整備事業の財源と工事の詳細について

A 今回の補正は、合併特例事業債約3億2千万円を財源としています。
工事内容積算については、実施設計がまだですので教室単価×教室数の概算で計上するものです。

Q 落雷による施設修繕の詳細と落雷対策について

A 大宮中学校の太陽光発電計測システム修繕工事費が主なものです。
避雷針は設置してありましたが、落雷は避けられませんでした。

Q 中学校の準要保護生徒の入学前準備金支給について

A 通学用カバン等、入学時に必要な学用品を購入する費用の一部を援助するために、就学援助費の一部である新入学学用品費を入学前の3月に支給するものです。今回の補正額は中学校新1年生一人あたりに支給額4万7400円を29名分計上したものです。



予算決算

◎吉川 美保
掛札 行雄
富山 和男
大瀧 愛一郎
坪 司一

○小森 敬太郎
高村 和郎
坂本 繁輝
小原 明彦

金子 卓
武石 寿長
三 弘史
黒部 博英

秋山 信夫
大貫 道夫
岡崎 欣也
高村 功

◎委員長
○副委員長

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
請願 第H30-5号	大沢前地区市道のアスファルト舗装に関する請願書	長倉区長 石澤好文 ほか29人	富山 和男	経済建設	採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
陳情 第H30-2号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	新日本婦人の会常陸大宮支部 支部長 金子はぎ子	総務	不採択

今回8人の議員が登場し、
さまざまな視点から市政を問いました。

富山 和男 議員 P 9

- ◇地域創生について
農業委員会について
- ◇障害者計画について
- ◇都市計画について

高村 功 議員 P 10

- ◇東海第2原発再稼働について
- ◇国保税について
- ◇旧御前山総合支所の耐震補強について
市道改良工事について

金子 卓 議員 P 11

- ◇公共交通について
小中学校へのエアコン設置について
- ◇市民への対応について
- ◇東海第二原発について

小原 明彦 議員 P 12

- ◇サービス事業の周知について
- ◇公共交通について
地域おこし協力隊について
事業所内保育について

黒部 博英 議員 P 13

- ◇学力向上の取り組みについて
- ◇子供たちの安全対策について
ふるさと納税について

掛札 行雄 議員 P 14

- ◇小瀬高校の存続支援について
- ◇緒川地域振興株式会社
物産センター「かざぐるま」の運営について
農業施策について

大貫 道夫 議員 P 15

- 予算編成等について
- ◇教育行政について

吉川 美保 議員 P 16

- ◇地域創生予算の使い方
- ◇市制15周年記念事業と国体文化プログラム
学校教育での食物アレルギー対応
パブリックコメントの受け止め方

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をただすことです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

一般質問

市政を問う

富山 和男

議員



**地方創生・
竹林の整備と
活用について**

産業観光部長／
産業としての発展や
地域創生も視野に適切
な支援に努めます

大賀地域活性化協議会は、
竹林整備のため刈り取った
筍の加工品の商品化と流通
も目指し、加工施設の手狭
な所を改良等対応したいと
考えている。また、協議会は
那珂川、緒川流域にも竹林
があり極めて大きな複合的
効果をもたらすと考えていま
す。例えば、竹紙の生産工
場を宮の郷工業団地に誘致
し竹資源の有効を図ってい
くほか、地域創生まちづくり
事業の活用についても伺う。



整備された竹林（久慈岡地区）

産業観光部長
久慈川の竹
林は、大規
模な竹林で重要な地域資源
と認識しています。道の駅
常陸大宮かわプラザの周辺
地区で組織する大賀地域活
性化協議会は、久慈岡地区
を中心に荒廃竹林の再生活
動を行っており、生竹林か
ら採取した筍の出荷や加工
品の研究開発等、6次産業
化に向け取り組んでいます
。今後も地域住民等の意
向を踏まえたうえで産業と
しての発展や地域創生も視
野に入れ適切な支援に努め
ます。

**未就学児童の特別
支援保育について**

保健福祉部長／
保育事業の必要な支援
を行います

市営の保育園で専門の保
育士による特別支援保育が
できないか伺う。

保健福祉部長
未就学児童
における特
別支援保育として、障害児
保育事業があり、障がいの
ある児童一人につき専任の
保育士が対応してほかの児
童と一緒に集団保育を行っ
ています。今後も障害児保
育事業の実施に必要な支援
を行います。

障害者の雇用について

保健福祉部長／
障害のある方の就労を
支援します

ハローワークや就業生活
支援センターとの連携強化
を図るなど、市として雇用
先の確保、支援など伺う。

保健福祉部長
相談支援の
充実を図る
とともに、公共職業安定所
等関係機関との連携を密に
し、障がいのある方の就労
を支援します。

**インフラ整備に
ついて**

建設部長／
早期に整備が図られる
よう努力します



下村田地区・上野小学校通学路

建設部長
インフラ整
備につきま
しては、予算を確保すると
ともに、事業への協力とご
理解をいただきながら早期
に整備が図られるよう努力
します。

インフラ整備について、
特に、狭あい道路の整備や
雨水処理としての側溝整備
等早い時期に進めてほしい
という要望が切実な願いで
あると思慮します。対応を
伺う。

高村 功
議員



東海第二原発再稼働について

市長／県と6市村の了解があれば、再稼働すべき

東海第二原発再稼働についての見解を伺います。

市長

県と6市村の事前了解があれば、40年を超える原発であっても、科学的、技術的な見地から安全性について判断されることから、再稼働すべきものと考えます。

議会は再稼働反対の意見書を可決したが受け止めは。

市長

議会の意見にも十分に耳を傾け、尊重し、また市民の意見や安全性も踏まえて対応していきます。

複合災害が想定されていて

ない避難計画の実効性についてどう考えるか。

市長

迅速な避難ができるよう、訓練によって実効性の向上を図ります。100%完璧ではありませんが、今後とも検討していきます。

国保税について

保健福祉部長／試算結果を踏まえ、検討していく

都道府県化で、国保税が来年度はどうなるのか市民の不安は大きい。県の試算結果とその対応を伺います。

保健福祉部長

納付額の県の試算結果は1月下旬に示されます。その段階で、加入者負担などを検討していきます。

滞納状況とその対策について

総務部長／公平な負担と未収金縮減に努める

所得階層ごとの滞納世帯と額について伺います。

総務部長

6797世帯に対し、滞納世帯数は742世帯、約10・9%。額は約5364万円です（平成29年度）。階層別では、所得ゼロで165世帯、100万未満で161世帯、100万以上200万未満で176世帯です。

滞納者への対応は。

総務部長

早期完納に努めています。早期完納に努めていますが、不履行が続く場合は、財産等調査をして差し押さえるケースもあります。短期被保険者証は184世帯、資格証明書は32世帯にそれぞれ発行しています（平成29年度）。

旧御前山総合支所について

地域創生部長／取り壊しの方向で対応

シンボリック的存在であり、耐震補強工事を行って存続すべきとの要望は強いが。

地域創生部長

耐震診断では安全性が確保できず、取り壊しの方向で対応していきます。



旧御前山総合支所

地域創生部長

2016年に区長説明会を行い、理解をいただいていると考えています。

向で対応していきます。現在の支所については、今後は保健センター双方の機能を備えた複合施設として活用を図ります。

2015年1月に1869人の署名を集めて存続への陳情がありました。住民の総意にこたえる丁寧な説明をすべきだったと考えるが。

金子 卓
議員



東海第二原発再稼働に 対する市民意見の集約

市長／6市村が実施していないのに
当市がやるのはまだ早すぎる

「がら対応」と答えましたが、市長個人の考えでなく、「市民の声を聞いて判断したい」という対応をするのが当然ではないでしょうか。市長の考えをもう一度確認します。合わせて、市民アンケートをとるなど市民意見の調査をすべきと考えます。いかがでしょうか。

市長

再稼働に対する市長の見解ということでのお尋ねでしたので、私は市長としての見解を述べました。

6市村がアンケート実施していないのに常陸大宮市がやるのはまだ早すぎると思っています。

市長へのアンケートだから市長の個人的な考えを書いたということでは、市民

は納得しないと思います。今後、アンケートをとって、市民の意見を踏まえながら対応していくと理解してよいのでしょうか。

市長

6市村がやらないうちにやることは考えられないことだと思うという意味での答弁です。

市民の皆さんの意見を踏まえながら対応していきたいということは確認してよいのでしょうか。

市長

それがどういう手段になるかは別として、議会をはじめ市民の皆さんのいろいろな場での意見は、真摯に受けとめていきたいと思っています。



首都圏に唯一の東海第二原発

再編後の乗合タクシー の充実を求める

政策審議監／
必要に応じて
検討していきたい

地域公共交通の基軸となる再編後の乗合タクシーですが、運行時間の延長・土日祝日の運行、隣接する市外への運行、当日の現金払い、料金の引き下げ、高齢者への無料パスの発行など、どのような検討・協議がされたのかお聞かせください。

政策審議監

必要に応じて運行時間帯の延長や休日運行について検討していきます。再編による外出機会の逸失を防ぐ対応策を検討する考えです。

サービス事業の周知については

保健福祉部長／
皆様への周知に
努めていきます

市民の安心と救急車の適正利用につながる茨城おとな救急電話相談#7119の周知を進めるべきと考え、ポスターやチラシの作成について伺います。

保健福祉部長

県において作成したポスター及びお知らせカードを活用し、本庁舎、各支所等での掲示や窓口での配布のほか、市ホームページ、広報「常陸大宮」への掲載などにより、市民の皆様へ

小原 明彦

議員



の周知に努めていきます。

いばらき結婚応援パスポート・IPASSのチラシやポスターを市内のコンビニエンスストア等へ常備することで、様々な方の目に止まるように社会全体で結婚応援につながってほしい。

保健福祉部長

市内のコンビニエンスストア等にいばらき結婚応援



いばらき結婚応援パスポート
iPASS

援パスポートのチラシの設置やポスターの掲示についても協力依頼を検討するとともに、多数の方の目に止まる可能性の高い大型商業施設等へのポスター掲示についても検討していきます。

福祉タクシーについては

保健福祉部長／
利用料金負担区分について
検討していきます

福祉タクシーで市外の主な医療機関まで行けば、おむね1万円前後かかります。傷病により紹介されて市外の医療機関へ通院される方も多く、利用料金負担区分の拡充をされてはどうでしょうか。

保健福祉部長

利用状況について、今後実態を調査したうえで利用者間の公平性も考慮し福祉タクシーの利用料金負担区分や利用範囲について検討していきます。

企業主導型保育事業の推進については

保健福祉部長／
ホームページ等で
周知していきます

働き方に応じた延長、夜間、土日や短時間等、多様で柔軟な保育サービスができ、複数の企業の共同設置や共同利用、また地域住民の子どもの受け入れもできるという観点から、企業においては労働効率、生産性

のアップや人材確保につながり、従業員にとっても就労意欲や労働意欲につながり安心して働ける企業主導型保育事業の推進について伺います。

保健福祉部長

今後、企業等から相談

があれば適切にアドバイスしていくとともに、企業主導型保育事業についてホームページ等で周知していきます。



茨城おとな救急電話相談#7119
：平日夜間と休日時間帯に、診療可能な病院を案内するとともに、応急処置などの助言を看護師が行う電話相談



いばらき結婚応援パスポート・IPASS
：新婚カップルを対象に協賛店で様々な特典サービスが受けられるカード

学力診断テスト の推移について

教育長／
中学校が全国水準を
若干上回る

常陸大宮市の学力診断テストの推移はどのようになっているのか伺います。

教育長

過去3年間の県内の平均正答率との比較を市全体で見えますと、教科によって多少の揺れ幅がありますが県の平均正答率を若干下回っています。全国学力学習状況調査と比較すると小学校が全国水準並み、中学校が全国水準を若干上回っています。

学力向上の 取り組みについて

教育長／
二つの事業を展開

特色ある取り組みをすることにより、子ども達の学力向上はもとより教育行政のアピールにつながり、若い世代の定着、定住につながると感じますが、学力向上の取り組みについて伺います。

教育長

一つ目は、常陸大宮の子学力推進事業です。学習環境の整備、補足的な学習の場の充実、授業の質の改善を通して生徒の学力向上を図ることを狙いとしています。二つ目は、友好都市

教育交流事業です。秋田県大館市の教職員との交流を図ることで、教員としての視野を広め、指導法を学び、本市の学校教育の充実発展を図ることを狙いとしています。

英語教育について

教育長／
担任がALTと
一緒に指導

2020年度から新しい学習指導要領により、小学校の英語教育が大きく変わるといわれていますが、常陸大宮市ではどのような取り組みをしているのか伺います。

教育長

小学校五・六年生には70単位時間、三・四年生に

は35単位時間を確保し先行実施しています。全ての小学校で担任がALTと一緒に指導し、英語嫌いにならないよう配慮し授業を行っています。各学校に学校教員指導員を派遣し外国語の授業を参観し、指導、助言を行い、授業力向上を図り、外国語教育の充実に努めています。

防犯カメラの設置 について

教育部長／
30年度に全小・中学校
への設置完了

小・中学校の防犯カメラの設置状況について具体的に設置率をはじめ、設置台数、設置場所などを伺います。

教育部長

防犯カメラの設置台数は、一校あたり四台から五台設置しており、設置場所は、基本的には正門付近、生徒が入り出る昇降口、教職員・来客用玄関、外部から侵入しやすい場所に設置し、おおむね外部からの出入り口を全て見られるレイアウトになっています。平成30年度に、大宮中・明峰中学校に設置工事を行いまして、全小・中学校への設置が完了する予定です。



市内の学校に設置してある防犯カメラ

黒部 博英

議員



掛札 行雄

議員



小瀬高校の存続支援については

地域創生部長／

関係部署及び県等と連携を図りながら検討

来年度から御前山中が明峰中に統合し、中高一校同士の連携型中高一貫教育制度をどのようにするのか伺います。

来年度から御前山中が明峰中に統合し、中高一校同士の連携型中高一貫教育制度をどのようにするのか伺います。

教育長

両校が隣接していることから一校同士の連携の方が交流も頻繁になり、連携が濃密になると期待しています。

市の遊休地である小瀬高校の旧実習田を利用して、花いけバトル練習用花材栽培を生徒と地域住民の共同事業での支援について伺います。

総務部長

市の未利用地を学校側から利用要望があれば基準に基づいて協議します。

地域創生部長

地元地域と小瀬高校の関係は、地域活性化の核になると考えます。県・市・学校と地元地域の連携は緒川地域の活性化、小瀬高校の存続につながる重要なことでありますので、早急に関係部署及び県等と連携を図りながら検討していきます。

物産センター「かざぐるま」の運営について

市長／
地域一体となった
経営を目指していく



県立小瀬高等学校

「かざぐるま」は、緒川地域の振興拠点として、農家所得拡大、地域活性化、高齢者などの買い物弱者への日常食材の提供などの機能を持った地域の重要な施設であります。この施設の具体的な経営改善策について伺います。

産業観光部長

時間帯別利用者数を分析した勤務シフト表を作成し、人件費の抑制策を講じます。いずれにしても、来場者の増加が経営安定につながるかと考えていますので、今後とも、あらゆる手段を講じていきます。

市長

緒川富士を守る会や地元ボランティア団体の協力、オカリナなどの森で行われるイベントとの連動など、地域全体で盛り上げていこうとする機運が「かざぐるま」のみならず、緒川地域全体の振興と活性化に必要不可欠であると認識しています。今まで以上に地域一体となった経営を目指していく方向で関わっていきます。



物産センター「かざぐるま」

教育長／ これまでにない急激な変換期

教育長

現在、改訂
學習指導要

領の移行期間を迎え、それに係る施策が相次いで出されています。改訂学習指導要領では学び方が変わりま
す。新しい教科が導入され

ます。グローバル化や、ICT化が加速されます。これまでになく急激な変換期と言われています。他方教育界が課題としてきた働き方改革を含め問題を是正するための施策も相次いで出されております。

この二つの施策の流れが、今までと比較にならないほど、スピードアップして出されてきているように感じられます。

これからの教育行政はこの二つの施策の流れを調整し、迅速な対応が求められるのではないかと展望しております。

児童・生徒への思い、教育の要諦を約50年間の経験から、上久保教育長に提言を頂きたい。

定例校長会
と教頭会

で、これまでの思いとお願いを先生方に述べました。具体的内容は四点です。

一つ目は、初心を忘れず、職務に邁進していただきたい。先生方は夢や希望を持って教職の道についたと思つております。この初心を忘れず、細く長く、この勤めることの大切さを心にとめながら定年まで勤め上げてほしい。

二つ目は、教員としての経験、勘、雰囲気を大事にしてほしい。特に、雰囲気は教育的情緒とも言われ、学校教育特有のものとして、児童・生徒の教育に重要な役割を果たします。この教育的情緒の持つ意味が私は教職の、教育の専門性と考えています。

三つ目は、学校組織は横の論理で成り立っており、この独特の学校組織をよく理解して教育に当たってほしい。校長は組織の長であります。校長は教員とともに、教育の最前線に立たなければなりません。他方、縦割り組織の長の役割も担っております。この両方を上手に使い分けて学校の運営に当たってほしい。これこそが校長のリーダーシップであります。

四つ目は何か問題が発生した場合、子どもにとってプラスかどうか、これを判断基準にして対応してほしい。先生方には自信を持って子どもたちの教育に取り組んでほしい。

次は、大館市の先生から市内の児童・生徒の目が輝いて

いるとの評をいただきました。市内の子どもたちは素直で高い潜在能力があると考えております。その子どもたちが自信を持つて自分の夢や希望が実現できるような学習や運動に頑張つてほしいと期待しております。

いつまでも目の輝きを失わず、明るく元気な学校生活を送つてほしいと願つています。

いつまでも目の輝きを失わず、明るく元気な学校生活を送ってほしいと願っています。



大貫 道夫



吉川 美保

議員



地域創生予算の使い方

地域創生部長／

地域拠点整備や事業推進にあたり

関係部署と横断的に協議する

地域資源を網羅した他部署事業との協働の体制づくりの考え方を伺う。

地域創生部長

庁内関係各課との連携

調整を図るために「元気なまちづくり庁内検討連絡会」を6月15日に設置し、他部署との体制強化を図ってきました。

協働の体制づくりは、まず、関係部署で連携を取り合い、地域創生まちづくり指針に基づく事業の課題等を洗い出して解決に向けた取り組みの方向性を明らかに

介護予防活動を目的とした団体のサロンづくりは、

にした後、行政だけで取り組むのではなく、地域住民や企業、団体等が関わり一体となつて進めることにより協働によるプラスアルファの体制が構築され则认为ます。体制構築後はより良く事業を推進できることから、より一層地域の良さを引き出し、より魅力あるものとするための取り組みも検討する必要がありますと考えています。

市民交流活動事業の補助金対象となりますか。

地域創生部長

サロン活動は、市の他

の補助を受けていない団体につき、地域で市民の交流を図るための活動計画を立て、年間を通して実施する場合に補助の対象となります。

市制施行15周年記念事業と国体文化プログラムを広報の面から伺う

政策審議監／
本市の魅力を県内外に発信する機会

政策審議監

本県での国体開催は45

国体文化プログラム事業は国体準備室が県実行委員会に申請をしますが、競技別のプログラム冊子においても共通に県内各市町村の文化プログラム事業を紹介できる良い機会です。政策審議室には、この文化プログラム事業名称のインパクトで市を広報できると捉えていただきたい。政策審議室と国体準備室とでこの事業に関して共通認識をしてほしいが。

年ぶりです。本市の魅力は県内外へ発信する絶好の機会ととらえ、本市での文化プログラム行事、イベント等実施の際の広報活動や情報発信を積極的に行い、大会機運醸成とともに全国に



本市で行われるなぎなた競技
(写真は昨年のリハーサル大会の様子)

PRしていきたいと考えています。

先進地を視察

総務常任委員会

平成30年11月14日（水）～15日（木）

千葉県勝浦市

防災施策について

防災情報や火災情報などの緊急情報等を防災無線でお知らせするほか、「かつら防災行政メール」でも配信しています。また、平成30年6月から防災アプリの運用を開始しました。防災アプリとメールは防災関係以外にも活用され、イベントの案内、有害鳥獣駆除や警察署等からのお知らせ及び小学校の下校時間等の注意喚起にも活用されています。

防災無線を使った小学校下校時間の案内放送を児童の声に代えることにより、市民の関心が高くなっています。

委員会意見

防災アプリの導入を全国で一早く取り組んだことにより、市民の評判が良く、防災に関する情報以外にも配信しています。しかし、アプリの登録者少ないことなどが課題とされています。こうしたことから、防犯意識の醸成につながるうえで、本市も実施に向け検討の必要を感じました。



千葉県勝浦市

千葉県館山市

移住促進の取り組みについて

移住・定住の促進強化を図るため、NPO法人「おせっ会」会員数65名と連携し、官民一体での移住支援をしています。

「おせっ会」は、平成18年に創設し、平成23年には空き家バンクを創設、翌年には館山市から事業委託され、さまざまな事業を行っています。移住に関する相談件数は過去10年間で1189件、そのうち移住完了者は204組（440人）の実績です。空き家バンク事業については、近年、地元の理解を得られつつ、「人と人とのつながり」により一定の成果を上げています。

一方、館山市のプロモーションはフェイスブック、ツイッター等のSNSを活用し情報の拡散を行い、館山市の知名度を上げる効果が出ています。

委員会意見
全国どこの自治体も人口減少対策が急務で重要課題となっています。そのような中で、NPO法人「おせっ会」理事長が「ただ人口を増やすのではなく、移住者に街の『チカラ』になつていただく」と話されたことに、共感を覚えるとともに強いバイタリティーを感じました。移住を考える際、「居住」と「仕事」を考えますが、特に子育て世帯の方たちは、「教育」も加わります。そして、移住後の生活プラン（生活費）を示してあげるのも大切であると考えます。

本市でも、移住・定住について、さらに専門的に取り組める部署の創設あるいは現在の部署での横断的な形の取り組みと連携が必要不可欠であると感じるとともに、館山市の事業を参考に、NPO法人等への事業委託も検討すべきと改めて感じました。

文教福祉常任委員会

平成30年11月7日（水）～8日（木）

福島県郡山市

子育て支援について

乳幼児から18歳未満の子どもたちまで、発達段階に応じた子育て支援に取り組むために、保健・福祉・教育の総合的な子育て支援を行う場として、また、親子が安心して利用できる場として、子育て支援の拠点施設のために整備された郡山市こども総合支援センター「ニコニコこども館」の子育て支援について視察しました。

委員会意見

「ニコニコこども館」は、1階から5階まで建物全体を使った子育て支援施設であり、親子で遊ぶ場も広く、施設の中で子育てに関する手続きなどは、すべてワンストップでできるシステムになっています。開館時間も午後6時までと45分間延長されているのは、子育て世代には優しい施設だと感じました。各世代の相談施設もあり、職員間の連携もあるため、相談に応じて窓口を開いていたため相談者は安心して相談できるのではないかと思います。一時保育の事業では、1回500円で4時間30分まで（月3回まで）利用できる点など子育てをしている保護者の特に母親の精神的な負担の軽減・サポートしていただけているのにはありがたいと感じました。

福島県檜枝岐村

小中学校ICT教育について

檜枝岐小中学校檜枝岐中学校は、小中学校が各1校、全校生徒41人で、小中一貫教育に取り組んでいます。さらに、教育ICTの導入もいち早く行い、ICTを活用した協働型・双方向学習の充実を図っています。

委員会意見

檜枝岐村では、ICT教育をいち早く取り入れていて各教室に電子黒板が設置してあり、いつでも授業に利用できるようになっています。また3年生から6年生の全児童に対して一台ずつタブレット端末が渡され、少人数の強みを生かして、学力の向上・教育の充実を図っています。また、導入に際しては、ICT教育を取り入れることで、コンピュータの扱いが苦手な教師や生徒には、使いこなすことが難しいのではないかと思われましたが、NTTのサポートもあり教師も生徒も心配されたようなことはなく、スムーズな授業を行うことができています。これらのICT教育の実践は、コンピュータに慣れ親しむと同時に学力向上のみならず、自立心や競争心を育むのに大きな成果になるのではないと思われました。



福島県檜枝岐村



福島県郡山市

先進地を視察

経済建設常任委員会

平成30年11月8日（木）～9日（金）

岩手県一関市

地産外商の取り組みについて

地産外商とは、市の誇れる農産物や特産品を、生産者や関係団体と一緒に、県内外に積極的に売り込む取り組みです。目的は、首都圏から情報発信すること、首都圏での認知度をアップさせ、産業の活性化、市の振興を図ることです。具体的な取り組みとしては、パンフレットラックの設置・「うまいもん！まるごと」のせきの日の開催に取り組んでいます。うまいもんイベントは、昨年度まで計21回開催し、来場者数は千人を超えています。イベントの参加者がファンとなり携帯端末（SNS）から約40万件以上の情報を発信し、市HPに誘導することで持続可能なPRができています。

委員会の意見

この事業を通して、①市長のトップセールス、②友好関係にある都市（豊島区・日野市）の積極的な活用・連携、③職員のやる気・熱意・工夫、④何事にも前向きにチャレンジすることが、いかに大切であるかを痛感しました。身近に東京圏という一大消費地を抱える本市が、その取り組みをどう図り、今後の市勢発展にどうつなげるか、「地産外商」は本市においても取り組むべき重要なテーマであると感じました。



岩手県一関市

宮城県登米市

6次産業化、地域ブランド化について

登米市では、地域ブランド化の取り組みとして、対象品目を県内での生産量などを考慮し、13品目（米類・肉類など）を選定し、それぞれに認証基準を設定しています。また、6次産業化の取り組みについては、6次産業化法に基づく国の「総合化事業計画」の認定を受け、14事業者を認定しています。

委員会の意見

登米市の取り組みは、本市より一歩も二歩も先進的なものと言える。地域ブランド化においては、宮城・登米のブランド品を全国の消費者に届けるスケール感。6次産業化においては、6次産業化法に基づく国の「総合化事業計画」の認定と連動した対応など目を見張るものがありました。本市においても、国の「総合化事業計画」の認定に向けてのサポート体制を構築する必要があると感じました。行政丸抱えの6次産業化では、事業の継続・成長は見込めず、自発的にやる気のある事業者を応援するものでなければならぬと感じました。ブランド認証は数ではなく、認証するにふさわしいブランド価値（希少価値）のあるものでなければなりません。認証基準をより厳格化することで、ブランドイメージは上がるもので、新たな発想のもと本市の誇れるもの、逸（一）品を作り上げていかなければならないと感じました。



宮城県登米市

議員提出議案

常陸大宮市創生に関する調査特別委員会設置に関する決議

- 1 名称
常陸大宮市創生に関する調査特別委員会
- 2 設置の根拠
地方自治法第109条及び常陸大宮市議会委員会条例
- 3 目的
地方創生に関する調査を実施し、その結果を議会に報告する。
- 4 委員の定数
17人とする。（議長を除く。）
- 5 設置期間等
(1) 地方自治法第109条第8項により、閉会中も調査する。
(2) この調査を議会に報告したときをもって任務を終える。

委員長	大貫 道夫
副委員長	三次 弘史
委員	金子 卓
	高村 和郎
	小森敬太郎
	岡崎 欣也
	黒部 博英
	秋山 信夫
	武石 寿長
	富山 和男
	大瀧愛一郎
	高村 功
	掛札 行雄
	吉川 美保
	坂本 繁輝
	小原 明彦
	坪 司一

報 告 研 修

茨城県市議会議長会議員研修会

期 日：平成30年11月19日から20日 2日間
 場 所：オークラフロンティアホテルつくば（つくば市）
 演 題：「人口減少時代における議員力とは～問われる政策力と市民力」
 講 師：富野 暉一郎 氏
 （福知山公立大学副学長・龍谷大学名誉教授、元逗子市長）
 出席者：秋山 信夫議員、淀川 茂樹議員、三次 弘史議員、
 黒部 博英議員

議会来訪



北海道網走市議会
会派 オホーツク

訪問日

平成30年10月25日（木）

視察内容

「無会派での議会の
進め方について」



新潟県魚沼市議会
産業建設委員会

訪問日

平成30年11月7日（水）

視察内容

「道の駅整備事業について」

感謝状贈呈

●平成30年10月23日の茨城県市議会議長会定例会において、茨城県市議会議長会副会長として尽力されたことに對し、感謝状が贈呈されました。

高村 和郎議員

本会議・各委員会の議員出欠状況

平成30年8月から平成30年12月までの間に開催された、本会議（定例会・臨時会）・常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・予算決算・広報広聴常任委員会及び議会運営委員会）・特別委員会（創生に関する調査特別委員会）の議員の出欠状況をお知らせします。

（回数）

議 員 名	①本会議		②常任委員会等 ※注1)		③特別委員会 ※注1)	
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
坏 司 一	11	0	19	0	1	0
高 村 功	11	0	12	0	1	0
黒 部 博 英	11	0	16	0	1	0
小 原 明 彦	11	0	23	0	1	0
大 瀧 愛一郎	11	0	25	0	1	0
岡 崎 欣 也	11	0	19	0	1	0
三 次 弘 史	11	0	12	0	1	0
坂 本 繁 輝	11	0	25	0	1	0
富 山 和 男	11	0	19	0	1	0
大 貫 道 夫	11	0	36	0	1	0
小 森 敬太郎	11	0	36	0	1	0
吉 川 美 保	11	0	30	2	1	0
武 石 寿 長	11	0	29	0	1	0
高 村 和 郎	11	0	※注3) 22	0	1	0
淀 川 茂 樹	11	0	18	0	※注2) —	—
掛 札 行 雄	11	0	※注3) 9	0	1	0
秋 山 信 夫	11	0	24	1	1	0
金 子 卓	11	0	16	0	1	0

※注1）②と③の回数については、各議員の特別委員会、常任委員会及び議会運営委員会の所属状況により委員会の開催日が異なるため、出席回数が異なります。

※注2）特別委員会については、すべて淀川議長は審査に加わりません。

※注3）予算決算常任委員会には、すべて淀川議長は審査に加わりません。また、議員選出監査委員である、掛札議員と高村和郎議員は予算決算常任委員会の決算審査に加わりません。



お ば 小場口マンチック街道



小場十字 イルミネーション

イルミネーションで小場を明るくしたい、そして、小場を通る人たちに暖かさを伝えたい!!

平成30年度より小場区に配置された集落支援員（2人）は、11月に市販のイルミネーションを購入・設置し点灯を行い、区内外の人に小場をアピールしました。「ご負担をおかけしますが、小場区民の皆様のご協力をお願いいたします。」との声かけにより実現しました。

第1回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会 議	事 項
2月25日	月	本 会 議	開会、議案説明
26日	火	休 会	議案調査
27日	水	本 会 議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
28日	木	本 会 議 常任委員会	補正予算(委員会審査報告、討論、採決)
3月 1日	金	休 会	議案調査
4日	月	常任委員会	
5日	火	常任委員会	
6日	水	予算決算常任委員会	予算審査
7日	木	予算決算常任委員会	予算審査
8日	金	予算決算常任委員会	予算審査
11日	月	本 会 議	一般質問
12日	火	本 会 議	一般質問
13日	水	休 会	議案調査
14日	木	休 会	議案調査
15日	金	本 会 議	委員会審査報告、質疑、 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第4回定例会の傍聴者は延べ12人でした。）



マスコットキャラクター
ひたまる

表紙の言葉

夢と希望と期待をこめて、大きく一撞き

（松吟寺鐘撞き堂）

発行責任者 常陸大宮市議会議員長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
T E L 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
F A X 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
U R L <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

編集後記

平成最後の新年を迎え、市民の皆様は、健やかに過ごしていることと存じます。昭和、平成と時が流れ、暖かな春の到来と共に、夢と希望をのせた新風を迎え入れることとなります。議会広報は発刊当初から、市民の皆様が理解しやすく、議会活動と記事の齟齬が生じないよう、より慎重に推敲を重ね、紙面の充実を図っております。ここに議会広報第57号をお届けいたします。これからも、市民の皆様のご意見やご感想に傾聴しながら、興味深く、そして実りある広報紙となりますよう努めてまいります。

委員 坪 司 一